

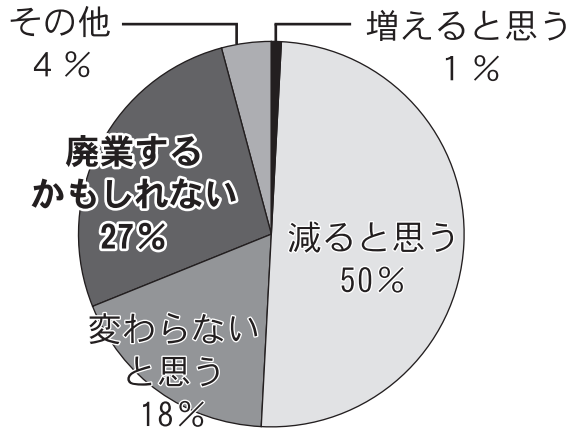
民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

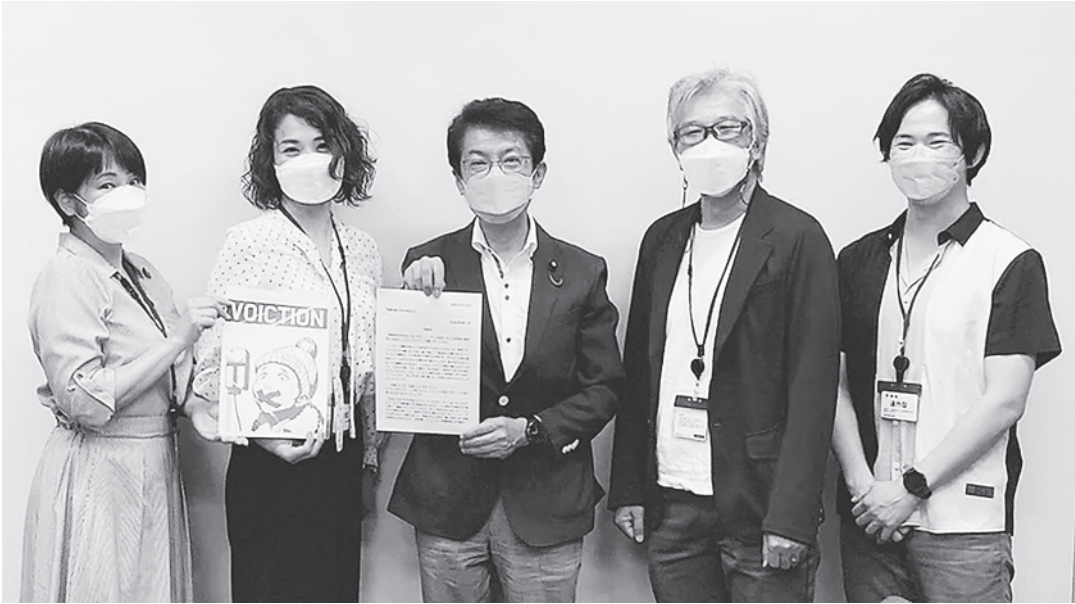
2023年学生新歓論文 (4、5面)
 明日の自分に会いに 保育士 (6、7面)
 2023国民春闘 大幅賃上げ、大軍拡ストップへ声を上げよう(10、11面)

インボイス制度の仕事への影響



VOICTION「声優の収入実態調査/インボイスに関するアンケート」(調査期間: 2022年9月13日~10月31日, 回答者数: 延べ969名)を基に作成

▲VOICTIONが実施したアンケートでは、インボイス制度によって声優の3割近くが「廃業を検討」と回答



▲日本共産党の田村貴昭衆議院議員に陳情を行う(左から2人目)VOICTION提供(右から2人目)甲斐田裕子さん(左から2人目)

生活 文化つぶすな インボイス制度

VOICTION

2022年8月、声優の咲野俊介・岡本麻弥・甲斐田裕子の3人により設立。インボイス制度に反対を表明し、集会や国会議員への陳情などの活動をしている。1月23日よりラジオフューズにて「ボイスオブアクション~みんなでSTOPインボイス!~」放送開始。

アニメ業界で働くフリーランスの4人に1人が「廃業の可能性」。今年10月に導入予定である消費税の「インボイス(適格請求書)制度」は、小規模事業者やフリーランスに経済的、事務的負担をかけるものです。現在、年間売上1000万円以下であれば消費税の納税が免除されていますが、制度の導入によって課税事業者になることを迫られます。こうした制度に対して、さまざまな業界、個人から中止を求める声が広がっています。インボイス制度に反対する声優の有志グループ「VOICTION」を設立した、声優の甲斐田裕子さん、咲野俊介さんにお話を聞きました。(今井千尋記者)

VOICTIONで活動して、おかしいと思っていました。しめる前から、普段から政治活動をしていて、集団で何か発信することに対する厭世的な見ていることにあまり意味を見ない活動の中でこちらから動かす。僕らは記者会見や陳情をのこというところも知っています。第1次産業から第3次産業まで全ての人に関係がある問題だと思います。(2面につづく)

全ての人に関係がある



咲野俊介さん

さくや・しゅんすけ=声優・俳優。海外映画の吹き替えを中心に、多数の作品に出演。海外ドラマ『クリミナル・マインド』『S.W.A.T』ではシェマー・ムーアの声を担当。

消費税は収入が少ない人P!インボイス)が立ち上がり、ほど叩かれる制度だと思いましたが、インボイス動したり、Twitterで個人的に発信したりして、インボイス制度を知ったことをきっかけに消費税について勉強しました。でも、活動する中で、それをもちょう度である程度知名度がある人が声を上げた方がみんな度だと気付きました。2021年に市民団体「STO」と思えるのでは、と考えて

き掛ければ国民に響くし、多クの人に問題が知られていないだけなんだと分かっていきました。いろいろな国会議員に陳情に行くうちに予算委員会でVOICTIONの知識を得た人は誰でも反対するの、制度設計に問題のある制度だと思えます。インボイス制度の問題とどう関係があるのかというところも知っています。僕らは記者会見や陳情をのこというところも知っています。第1次産業から第3次産業まで全ての人に関係がある問題だと思います。(2面につづく)

誰でも声上げやすくしたい



甲斐田裕子さん

かいた・ゆうこ=声優・俳優。海外映画の吹き替え、アニメ、ゲームなど多数の作品に出演。最近では大人気アニメ『SPY×FAMILY』でシルヴィア・シャーウッド役を担当。

を学ばなくなっている、制作費が上らないなど、既にアニメ業界の衰退の危機を感じていました。インボイス制度はさらにそれを拍車を掛けると思います。今私たちが行っているのは、地元市議会や区議会に働きかける活動です。皆さんもぜひ地元でインボイス反対の意見書を出すと、地道な働きかけをやってほしいと思います。

い作品を作れる業界をすつと残したいと思っしています。知合いの声優にインボイス制度について話すこともありますが、なかなか難しいです。最近、『アニメ1Jyu』(2023年2月号)でインボイス制度の特集記事が載りました。私も取材を受けましたが、それを常に持ち歩いて「読んでください」と伝えてい